

かほく

ワークシート

問題

- ①ソニーから発売された新しい犬型ロボットの名前は何かといいますか。
「 () 」
- ②新型ロボット犬の特徴を記事から書き出しましょう。
- ③あなたなら、このロボット犬とどのように接し、育てたいと思いますか。

(小学校高学年／国語、特別活動)

出題者から

人工知能（AI）を搭載した犬型ロボット「aibo（アイボ）」が発売されました。本体価格は21万3840円と本物の犬より高い気もしますが、楽しみ方はいろいろ工夫できそうです。それにしても、AIはどこまで進歩するのでしょうかね。

（日本新聞協会NIEアドバイザー
・元小学校校長 齋藤昭雄）



ソニーの新しい犬型ロボット「aibo（アイボ）」と遊ぶ子ども＝11日、東京都港区

新アイボ AI生活の相棒に ソニー発売

ソニーは11日、人工知能（AI）を搭載した新しい犬型ロボット「aibo（アイボ）」を発売した。2006年に旧製品「AI BO」の生産を停止し、ロボット事業から撤退して以来約12年ぶりの復活になる。この製品を核に、AIとロボットの融合に取り組む考えだ。

新型アイボは周囲の状況をカメラやセンサーで把握し、AIを使って行動を決めるのが特徴。インターネットに常時接続することで各家庭のアイボの情報がクラウド上に集約され、成長を促す仕組みになっている。

本体価格は21万3840円。ただ使用するには本体とは別に3年間のプランへの加入が必要で、3年分の一括払いだと9万7200円かかる。